## 私の発言

# 明日を決めるのは私たち

奈良部　研二

憲法記念日の5月3日に東京都江東区の東京臨海広域防災公園で開かれた「憲法集会」（主催・実行委員会）に、「憲法を守ろう！富士・富士宮市民の会」が計画したツアーで両市から大型バス1台ずつ、およそ90人の人たちと一緒に参加してきました。

会場は、青年からお年寄り、小さな子供を連れた家族などいろいろな年齢層の人・人・人で埋めつくされ、「明日を決めるのは私たち」を合言葉にした集会に5万人（主催者発表）が集まりました。

政党あいさつでは、民進・共産・社民・生活の野党4党首が顔をそろえ、「憲法違反の法律（戦争法）を廃止に追い込まなければなりません」「変えるべきは憲法ではなく、憲法をないがしろにした政治です」「野党4党で、衆院選でも（候補者）一本化に努力していきたい」「4党が協力して、市民と協力して何としても選挙に勝ち抜こう」と力強く呼びかける声に、市民が望む野党共闘がこの集会で更に強くなったと感じました。

5人のゲストのあいさつの中で、私が心を強く打たれたのは、101歳になられるジャーナリストの、むのたけじさんの話でした。むのさんは、従軍記者として戦場取材をした体験から「相手を殺さなければ、自分が殺される。死にたくなかったら相手を殺せという兵士と同じ感覚になりました。正常な精神ではいられなくなる。戦争は始めてしまったら止めることができない」と述べ、「世界で日本だけが憲法9条を持つ。9条こそ人類に希望をもたらす」「若いエネルギーが盛り上がっている。女性たちが立ち上がっている。新しい歴史が動き始めたことなんです。とことん頑張りましょう」と呼びかけました。戦争する国に絶対してはいけない、主権者の私たちが日本の未来を決めるんだとの思いを強くしました。

全国で取り組まれている「戦争法の廃止を求める全国2000万署名」が1200万人を突破したことが報告されましたが、全国2000万・富士宮2万人の目標をやりきることが、未来を決める一歩であると思います。富士宮では、この日までに1万6820人の署名が集められました。5月中に2万人超えを達成しようと参加者全員で心新たに決意しました。

集会後、有明から台場までの2・5㌔㍍を多くの人たちと一緒に歩きながら、沿道を歩く人や車中の人に「戦争法は今すぐ廃止」「安倍政権は退陣」と呼びかけました。沿道で手を振ってくれる人たちを見ると、心が結ばれている思いでした。

たくさんの人たちと同じ思いを共有し、元気をいっぱいもらったツアーでした。夏の参院選は日本の未来を私たちが決める絶好のチャンスです。夏の参院選で実現しましょう。

（富士宮市猫沢）

---

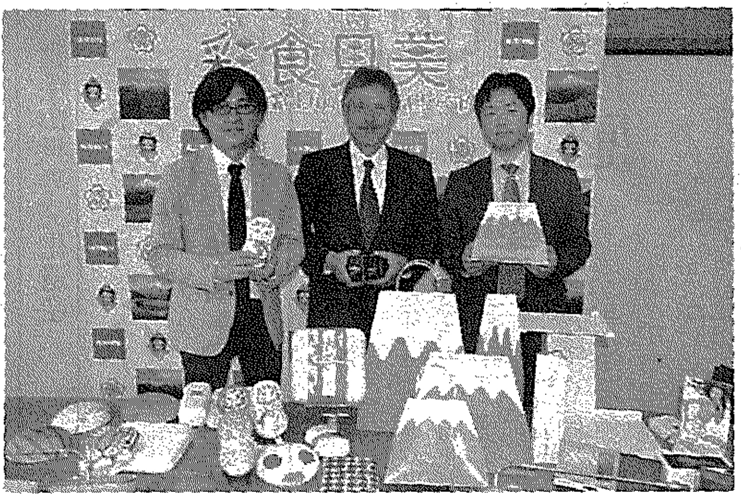
富士宮市北部

# 3事業所が県知事承認

## 「紙」をアイデアと探究心で加工

**経営革新計画**

パッケージや袋に対する独自性を世界にアピールする富士宮市北部にある3事業所がこのほど、中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画の県知事承認を得た。新展開を図るのは富士パック㈱（風能洋之代表取締役・外神東町）、アイパックスイケタニ㈱（池谷裕人代表取締役・本社北山）、㈱ユーシ・イレブン（赤池富士夫代表取締役・北山）の3社で共通点は「紙」。それぞれのアイデアと紙に対する探究心で加工を施し、切磋琢磨しながら新たなシェアを切り開く。



各紙加工品をアピールする（左から）金指所長、赤池社長、風能専務

### 富士パック

ショッピングバッグの製造・販売、オフセット印刷や包装資材の製造などを国内と中国で行っている富士パック（1984年創業）は、「独自の展開図とジャバラ折形状のマチを採用した新たな紙袋の製造」をテーマに承認を得た。

紙袋製造に使用する展開図は長方形が常識で、山型や城型の紙袋を製造する際には底面が長く間口が狭い台形型になり、マチをつけても間口を広げるには限界があった。今回、独自の展開図を制作し、袋の側面に切り返しをつけ、側面の形状を6角形にすることで底辺の長さと間口の長さを同じにすることができた。マチはジャバラ折形状（ダブルマチ構造）を開発し、内面にマチが入り込むのを防ぎ、袋を開いた際の間口を大きく確保した。

現在、富士山をイメージした印刷を施した4種（B6判、B5判、A4判用紙およびワインボトルが入る程度）をメーンにPR。風能啓人専務取締役は「海外に行っても日本からの土産だとひと目で分かる紙袋。各種デザインを印刷することでさまざまなバリエーションの紙袋ができ、包装資材としてだけでなく、小売用のショッピングバッグとしての販売も期待できる」としている。

問い合わせは本社（電0544－59－1133）へ。

### アイパックスイケタニ

紙器印刷、段ボール製造・販売の老舗メーカーで、紙箱のデザイン企画から印刷製造工程まで一貫して生産するケースメーカーのアイパックスイケタニ（1947年創業）は「滑らかな曲面形状の弁当箱型紙製多目的容器の開発・販売」をテーマに承認を得た。

顧客の声を集めた同社営業マンがパッケージ開発に直接関わり、外国人観光客の増加を先取りし、「おもてなし」から想像する和風を反映させた点が特徴。キャップ部は絞り成形プレス加工技術を活用し、白板紙メーカーと共同開発した原紙を使用し、印刷後に加熱した金型により一瞬で成形。ケース部は板紙をプレス加工後、手作業で角部分を湾曲させて、ノリを使わず小判型に成形する。

印刷注文が可能で、内側の仕切りは中に入れる商品に応じて変更することができることから、お菓子などのほか多用途な商品のパッケージとして利用できる。

東京営業所の金指恵司所長は「商品の訴求力を高めるアイテム（パッケージ）を求める事業者に販売していく。海外観光客の増加などに伴い、多様な分野からの引き合いもある」としている。

問い合わせは東京営業所（電03－5825－4111）へ。

### ユーシ・イレブン

板紙を主体とした紙製貼紙箱生産を主体としてきたが、近年は厚手の高級板紙を使用した高品質な化粧箱も生産し、個性ある化粧箱の企画・設計・提案、国内外からのメモリアルプレゼント用の化粧箱注文に対応できるユーシ・イレブン（1991年創業）。

化粧箱を製造する際、底面と側壁を直角に成形するために折り目となる部分にV字カッターで溝切りを行うが、従来はX軸方向に溝切りを行った後、直角に横切ってY軸方向の溝切りを行うために直角の不良率が高かった。今回、「Y軸方向の刃先形状を変更することにより、効率的な化粧箱製造体制の確立」をテーマに承認を得た。

10月には新型XY軸溝切V字カッターの導入を計画しており、赤池社長は「刃先形状の変更に併せ、不良率の低下と現状の10倍以上の加工スピードが期待できる。小箱の量産化に見通しが立ち、競争力アップにもつながる」とした。海外ブランドの進出などにより、オリジナリティーのある包装が求められる中、独自の技術を織り込み、顧客ニーズに合った化粧箱を発信する。

問い合わせは本社（電0544－58－5692）へ。

---

# 市民囲碁大会

## 22日、西公民館で あすまで参加受付

日本棋院富士宮支部（木内徹男支部長）主催の第42回市民囲碁大会が22日午前8時30分から、富士宮市立西公民館で開かれる。

大会では「市長杯争奪戦（高段者によるハンデ戦）」、A・B組（棋力に応じたハンデ戦）で戦う。参加費は一般2000円、小・中・高校生は1000円（弁当付き）。申し込みは19日まで。

問い合わせ、申し込みは木内さん（電0544－27－8886、午後6時～同9時）へ。

土地・建物のことなら
お気軽にご相談ください
k-静岡県知事(12)3278
静岡県宅地建物取引業協会会員
岳南不動産
富士宮市中里東町500
☎ 0544-26-2645
FAX 0544-26-8721

水曜日は
大野水産さかなセンター
特売日です
富士宮市淀平町181
☎26-2474

法事はがしん亭
送迎バス有り
月曜定休
(0544)25-1131

男に金蛇精
オットピン
アメリカヤ薬局
(0544)26-2371

本日 炭火焼 焼豚の日
明日 手作りミートコロッケの日
牛豚鍋 かさい
富士宮市朝日町18-20
0544-27-6699

マキヤ
High Quality Low Price エスポット
ESPOT
FOOD MARKET ポテト POTATO
プロの品質とプロの価格
業務スーパー
Eco.Recycle Factory
HARD・OFF
ポイントカード
会員募集中
★210円お買上げで1ポイント
★200ポイント貯まると200ポイント券進呈 200円分のお買物にご利用頂けます！
※ハード・オフではご使用出来ません。
本部 417-8508 富士市大渕2373番地
TEL0545-36-1000 FAX0545-36-1500